



2026年3月18日

各位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ
(東証グロース・コード3070)
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号
代表者 代表取締役社長 宮崎 明
問合せ先 取締役 IR広報室長 林 光
電話番号 (03) 4570-6139
(URL <https://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

一般社団法人日本ハンドボールリーグとの 業務提携に関する基本合意締結に関するお知らせ

株式会社ジェリービーンズグループ（東京都台東区、代表取締役：宮崎 明、以下「ジェリービーンズグループ」）は、本日開催の同社取締役会にて、一般社団法人日本ハンドボールリーグ（東京都新宿区、理事長：中村 和哉、以下「日本ハンドボールリーグ」）との間で、業務提携に関する基本合意を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提携の背景

当社は、総合スポーツブランド「361°」の展開に加え、テクノロジーを活用したスポーツ振興を推進しております。この度、一般社団法人日本ハンドボールリーグが運営する「リーグH」において、当社の持つリソースと最新のデジタル技術を融合させることで、競技の認知向上および新たなスポーツ体験の創出を目指すべく、本業務提携に関する基本合意を締結いたしました。

2. 提携内容

- (1) 「リーグH」のブランド認知向上、集客促進、および市場戦略に関する支援
総合スポーツブランド「361°」の活用や、当社のマーケティングリソースを通じて、リーグのブランド価値向上とファン層の拡大を支援いたします。
- (2) 「リーグH」における新規事業、イベント、または共同企画の検討・立案
最新のAI映像解析技術等を用いた「スポーツDX」の推進や、ジュニア世代の育成支援など、競技の可視化と付加価値向上に繋がる共同プロジェクトを企画・実施いたします。
- (3) 相互の事業発展に資する情報の共有および定期的な意見交換
スポーツとテクノロジーを掛け合わせた新たな収益モデルの構築に向け、両者の知見を共有し、持続的なパートナーシップを築いてまいります。

3. 提携によるメリット

本業務提携は、当社に対し、以下の戦略的意義とメリットをもたらすものと考えております。

- (1) **ブランド・ポートフォリオの強化**
「リーグH」というトップリーグとの連携により、「361°」ブランドの信頼性と認知度をスポーツ市場において飛躍的に高めることが可能です。
- (2) **スポーツDX事業の実績構築**
AIカメラを用いた映像ソリューションなどのテクノロジーを実際の競技現場で運用することで、次世代型スポーツビジネスの先駆的な実績を構築できます。
- (3) **新たな収益機会の創出**
物品販売に加え、映像データやデジタルコンテンツを活用したBtoB領域での新規事業展

開を加速させ、事業の多角化を図ります。

4. 契約締結先企業について

(1) 名 称	一般社団法人日本ハンドボールリーグ			
(2) 所 在 地	東京都新宿区霞ヶ丘町4-2			
(3) 代表者の役職・氏名	理事長 中村 和哉			
(4) 事 業 内 容	リーグHの運営、次世代型プロリーグ構想、ハンドボール界の発展支援、競技レベルの向上、マーケティング戦略等			
(5) 基 金	50,000,000 円			
(6) 設 立 年 月 日	1976年9月			
(7) 出資者及び出資比率	該当事項はありません			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません		
	人 的 関 係	該当事項はありません		
	取 引 関 係	該当事項はありません		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
純 資 産		4百万円	17百万円	103百万円
総 資 産		97百万円	64百万円	144百万円
売 上 高		256百万円	265百万円	420百万円
営 業 利 益		—	—	—
経 常 利 益		▲22百万円	12百万円	85百万円
当 期 純 利 益		▲23百万円	12百万円	85百万円

5. 日程

(1) 取締役会決議	2026年3月18日
(2) 業務提携契約締結日	2026年3月18日
(3) 業務提携開始日	2026年3月18日

6. 今後の見通し

本事業による当社の2027年1月期の業績に与える影響は精査中ですが、今後、適時開示の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上